

強さの秘訣はチームワーク☆ーチアダンスの魅力とはー

兵庫小学校6年生 和田唯何さん

名古屋市を活動拠点とするチアダンスクラブ「MilkyWay」のチーム「Leo」が「USAジャパン オールスターチャレンジコンペティション 2022 ウェスト」という西日本大会で見事1位に輝きました。

今回は、Leoの副キャプテンとして活躍した和田唯何さん(以下「和田」表記)に大会での活躍を振り返りながらお話を伺いました。



— 最初に、今回出場された大会はどのような大会だったか教えてください。

和田 西日本(主に東海、関西、九州地方)のチームが競い合う競技チアの大会で、年度が替わって新しいチームになり初めての大会でした。私は、その中のPOM部門(ポンポンを持って演技するダンス競技)に出場しました。17チームが出場し、その中で1位となることができました。

— チアダンスを始めたきっかけは何ですか。

和田 5歳のときに、チアダンスをやっている近所のお姉さんに憧れて始めました。9歳のときに今のチアダンスクラブに加入し、翌年にはクラブ内のテストに合格して大会に出る選手に選ばれました。

以前もこの大会に出場しましたが、1位になったのは今回が初めてです。また、高得点を獲得したときにしか受賞できない「ブルーリボン」を受賞でき、とてもうれしかったです。

— 1位を勝ち取るには並々ならぬ努力があったと思います。どのような練習をされていますか。

和田 ほぼ毎日、平均で4時間ほど練習しています。クラブでのレッスンは走り込みやストレッチなど基礎的なことからチームでの通し演技などハードな内容をこなしています。



— 毎日の努力が結果に結びついたのですね。チアダンスで一番大切なことは何ですか。

和田 チームワークです。今大会では9人で1チームでした。私はチームの副キャプテンとして、メンバーへの積極的な声掛けなどを意識して実践しました。そのことがチームワークを高め、よい結果につながった要因の一つだと考えています。

— 1位になったときは、どのような気持ちでしたか。

和田 とにかくうれしかったです。コロナ禍で大会の結果は会場ではなく当日の夜に大会ホームページで発表されたのですが、チームのみんなとビデオ通話しながら発表を待っていました。1位とわかった瞬間、一緒に発表を見ていた両親・祖母も涙を流しながら喜んでくれました。レッスンへの送り迎えなど私の夢を応援し協力してくれる家族にはとても感謝しています。

— チーム愛、そして家族愛をひしひしと感じます。今後の目標はありますか。

和田 目標は、3月に開催される国内最大級の大会「USANAシヨナルズ」で優勝することです。来年は中学生になります。チアダンスを続けたいと思っています。今後大会で高得点を獲得し続け、束になるぐらい「ブルーリボン」をたくさん受賞したいです。

— 最後に、チアダンスを通して伝えたいことはありますか。

和田 チアダンスは、踊ることが好きな人はもちろん、運動が好き人や音楽が好き人も夢中になれる競技だと思っています。私の活動を多くの人に知ってもらい、チアダンスを好きになってほしいです。

— 和田さんのご活躍を通じて、チアダンスを始める人が増えるかもしれませんね。今後の益々のご活躍を心より応援しています。



MilkyWay
河辺直子先生
からのコメント



チームでシンクロした一体感のある演技、踊りも表情もエネルギーでパワー溢れる演技が評価され、高得点に繋がり1位受賞する事が出来ました。

唯何さん個人としては、Leo副キャプテンとして常にチームを引っ張り、高難度のテクニクにも挑戦してチームに貢献してくれました。